

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年1月5日
【会社名】	日本ペイントホールディングス株式会社
【英訳名】	NIPPON PAINT HOLDINGS CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表執行役共同社長 若月 雄一郎 代表執行役共同社長 ウィー・シューキム
【本店の所在の場所】	大阪市北区大淀北2丁目1番2号
【電話番号】	06 6455 9140
【事務連絡者氏名】	インベスターリレーション部長 田中 良輔
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区京橋1丁目7番2号ミュージアムタワー京橋
【電話番号】	050 3131 7419
【事務連絡者氏名】	インベスターリレーション部長 田中 良輔
【縦覧に供する場所】	日本ペイントホールディングス株式会社東京本社 (東京都中央区京橋1丁目7番2号ミュージアムタワー京橋) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、2021年10月28日付けで、当社の連結子会社であるDuluxGroup Limited（以下、DuluxGroup社）が、イギリスに新たに設立したDGL International (UK) Ltdを通じて、Cromology Holding SAS社（以下、「Cromology社」）及びCromology社の子会社等について、子会社取得を行う意向を2021年10月20日に決定したことから、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第16号の2の規定に基づき、臨時報告書を提出しましたが、当社が直接本件取得を実施し、その後DGL International (UK) Ltd社に譲渡する形式へ変更することを2021年12月29日に決定しましたので、当該臨時報告書を取り下げるものであります。

なお、買収後の経営については引き続きDuluxGroup社が主体となってCromology社の経営陣と協働する点、変更はありません。

2【訂正事項】

2021年10月28日付け臨時報告書

3【訂正箇所】

2021年10月28日付け臨時報告書を取り下げます。

以上

（ご参考）

2021年10月28日付けにて当社が提出しました臨時報告書は以下のとおりです。

[表紙]

[提出書類]	臨時報告書
[提出先]	関東財務局長
[提出日]	2021年10月28日
[会社名]	日本ペイントホールディングス株式会社
[英訳名]	NIPPON PAINT HOLDINGS CO., LTD.
[代表者の役職氏名]	代表執行役共同社長 若月 雄一郎 代表執行役共同社長 ウィー・シューキム
[本店の所在の場所]	大阪市北区大淀北2丁目1番2号
[電話番号]	06 6455 9140
[事務連絡者氏名]	インベスターリレーション部長 田中 良輔
[最寄りの連絡場所]	東京都品川区南品川4丁目1番15号
[電話番号]	03 3740 1110
[事務連絡者氏名]	総務部 副部長兼総務室長 小池 規正
[縦覧に供する場所]	日本ペイントホールディングス株式会社 総務部 総務室（東京） （東京都品川区南品川4丁目1番15号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1 [提出理由]

当社は、当社の連結子会社であるDuluxGroup Limited（以下、DuluxGroup社）が、イギリスに新たに設立したDGL International (UK) Ltdを通じて、Cromology Holding SAS社（以下、「Cromology社」）及びCromology社の子会社等について、子会社取得を行う意向を2021年10月20日に決定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第16号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

（注） 2021年10月20日に当社の連結子会社であるDuluxGroup社は、Wendel groupを中心とするCromology社の主要株主との間でプットオプション契約を締結し、Wendel groupは子会社のWinvest International SCS FIAR社を通じて本プットオプション契約を締結しました。本プットオプション契約に準じ、DuluxGroup社はCromology社の買収について確約するものです。フランスの法令に基づき、Cromology社は本件取引について労使協議会との協議が義務付けられており、当該協議の終了後にDuluxGroup社とCromology社の株主は株式買収契約を締結する見込みです。

2 [報告内容]

(1) 取得対象子会社に関する子会社取得を決定した機関

2021年10月13日開催の取締役会において代表執行役共同社長へ決定の権限を一任することとしており、2021年10月20日に子会社取得を行う意向を決定しました。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得を行う連結子会社の名称、住所及び代表者の氏名

(1) 名称	DGL International (UK) Ltd
(2) 住所	Suite 1, 3rd Floor, 11-12 St James's Square, London SW1Y 4LB UK
(3) 代表者の氏名	Andrew John Ryan, Director Richard Paul Stuckes, Director

(3) 取得対象子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

（ 1 EURO = 131.05円 ）

(1) 商号	Cromology Holding SAS
(2) 本店の所在地	フランス クリシー
(3) 代表者の氏名	Loïc Derrien, CEO
(4) 資本金の額	EUR 244百万（31,976百万円）
(5) 純資産の額	EUR 313百万（41,019百万円）
(6) 総資産の額	EUR 899百万（117,814百万円）
(7) 事業の内容	塗料および塗料周辺製品の製造・販売

(4) 取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、EBITDA及び当期利益

（ 1 EURO = 131.05円 ）

決算期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
売上高	EUR 665百万 (87,148百万円)	EUR 668百万 (87,541百万円)	EUR 628百万 (82,299百万円)
EBITDA	EUR 29百万 (3,800百万円)	EUR 42百万 (5,504百万円)	EUR 64百万 (8,387百万円)
当期利益	EUR -116百万 (-15,202百万円)	EUR -37百万 (-4,849百万円)	EUR 8百万 (1,048百万円)

(5) 取得対象子会社の当社及び連結子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	記載すべき資本関係はありません。
人的関係	記載すべき人的関係はありません。
取引関係	記載すべき取引関係はありません。

(6) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、経営上のミッションである「株主価値最大化」を目指しており、新中期経営計画においてはグループ会社間の強力なパートナーシップのもと各地域・事業で成長戦略を推進し、各地域の塗料市場での成長率を上回る売上成長を目標としています。加えて、当社の持続的な成長を確固たるものとするため、塗料市場の高い成長性やキャッシュ・フローの安定性を活用し、積極的なM & Aを実施することで、グローバル市場でのさらなるプレゼンスの拡大を図っています。

欧州市場は、中国に次ぐ世界第2位の塗料市場であり、今後も安定的な成長が見込まれています。Cromology社は、欧州で第4位の建築用塗料メーカーであり、建築用塗料市場におけるマーケットリーダーとして、フランスやイタリア、スペイン、ポルトガルで上位3社に位置するなど高いシェアを有し、欧州で幅広く事業展開しています。

当社グループ傘下において、当社グループの投資能力、ブランド管理、マーケティングおよびイノベーション創出力と、Cromology社のローカル市場で高い認知度を誇るブランドおよび強力な小売店との関係性を統合することで、フランス、スペイン、イタリア、ポルトガル、さらには東欧諸国の一部を含む欧州主要都市への市場拡大が可能になる見込みです。

またCromology社は、当社グループにとって欧州市場で汎用塗料事業への地盤構築の足掛かりとして、適切な事業規模、販売規模および製造能力を有しており、本買収により、当社グループは新たな企業買収を行うための基盤を得ることができます。加えて、Cromology社は、フランス、ポルトガルおよびスイスに386店舗の直営店を運営しており、DuluxGroup社の大規模・中規模のホームセンター等をはじめとするDIY顧客向けの販売チャネルを通じた販売力の活用が可能です。本買収により、木工用塗料、高意匠塗料およびS A F（密封剤、接着剤、充填剤）など、DuluxGroup社のポートフォリオに新たなブランドを立ち上げるための強力なプラットフォームが獲得できます。

(7) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

取得価額 EUR 1,152百万（150,970百万円）
（1 EURO = 131.05円）